

日時:	令和7年12月2日	
場所:	広島YMCA国際文化ホール	
目的:	流域治水に関わる身近な取組を知り、自分事として考えていただく	
対象者:	住民、企業	
参加者:	約120名	
スケジュール:	概要説明	広島県 土木建築局長
	基調講演	関口 気象予報士
	基調講演	瀧 教授
	休憩	
	パネルディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> ●瀧 教授 ○関口 気象予報士 ○広島工業大学 学生防災士会 ○海田南小学校教諭 ○サントリープロダクツ(株) ○中国地整 河川部 ○広島県 土木建築局 河川課 ●はファシリテーター、○はパネリスト



開催日時
12/2
14:10~17:00
(開場13:30~)

場所
広島YMCA
国際文化センター

会場定員
200名

入場無料

広島県では、近年、平成30年7月豪雨や令和3年7~8月豪雨などにより大規模な水災害が頻発に発生しており、みんなで被害を軽減させる取組が必要となっております。

身近な治水・防災で未来の安心を育てる

当日のスケジュール

概要説明 14:15~14:30	パネルディスカッション 15:30~16:55
主催者 広島県の川づくりについて 広島県土木建築局長 藤田 士郎	テーマ 身近な「流域治水」と「防災」 ファシリテーター 選挙権立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 教授 瀧 健太郎
基調講演 14:30~15:20	パネリスト
講演者 激化する気象災害 ~正しく備える意識と知識~ 気象予報士・防災士 関口 奈美	気象予報士・防災士 関口 奈美 広島工業大学学生防災士会 小串 紘也
講演者 できることから始めよう 小さな流域治水・小さな自然再生 選挙権立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 教授 瀧 健太郎	海田南小学校教諭 出尾 森梧 サントリープロダクツ株式会社 本庄 隆夫(IPF)の職工 澤田 大 国土交通省中国地方整備局 河川部 河川課長 濱田 靖彦 広島県土木建築局河川課長 水頭 順治

主催：広島県 後援：国土交通省中国地方整備局

広報スペースへのチラシの設置につきましては、対応いただきまして大変ありがとうございました。

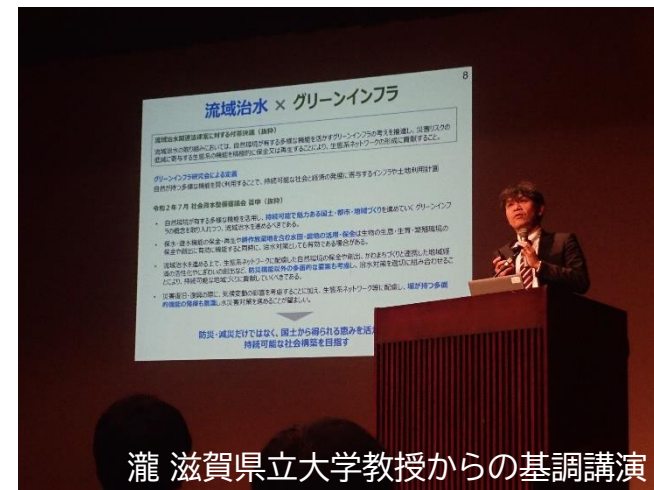
開催状況写真



土木建築局長からの概要説明



関口 気象予報士からの基調講演



瀧 滋賀県立大学教授からの基調講演



パネルディスカッション



会場の様子



会場の様子

アンケート結果

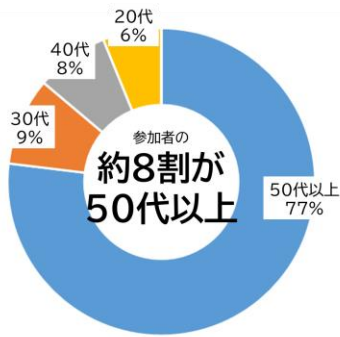
来場者に対して、アンケート実施 参加者約120名に対し、回答数67名

Q1. ご年齢を選択してください。	Q9. 今回のシンポジウムに参加して、自分にもできそうな「流域治水」「防災」のイメージが湧きましたか？
選択肢 <input type="checkbox"/> 20歳未満 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上	選択肢 <input type="checkbox"/> はい (Q10に進んでください) <input type="checkbox"/> いいえ (Q11に進んでください)
Q2. ご職業を選択してください。(複数選択可)	Q10. Q9で「はい」を選ばれた場合、どんな取組ができると感じましたか？(複数選択可)
選択肢 <input type="checkbox"/> 会社員(建設・土木・環境関連以外) <input type="checkbox"/> 民間事業者(建設・土木・環境関連) <input type="checkbox"/> 農林業関係者 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員・教育関係者 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 防災士・防災リーダー <input type="checkbox"/> 無職・求職中 <input type="checkbox"/> その他()	選択肢 <input type="checkbox"/> 雨水タンクの設置 <input type="checkbox"/> 止水板の設置 <input type="checkbox"/> 水路等の清掃 <input type="checkbox"/> 洪水時の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認 <input type="checkbox"/> マイタイムラインの作成 <input type="checkbox"/> 防災イベントへの参加 <input type="checkbox"/> 地域で治水・防災情報等を広める活動 <input type="checkbox"/> 田んぼダム <input type="checkbox"/> その他()
Q3. お住まいの地域を選択してください。	Q11. Q9で「いいえ」を選ばれた場合、イメージが湧かなかった理由に近いものにチェックをつけてください。
選択肢 <input type="checkbox"/> 広島市 <input type="checkbox"/> 呉市 <input type="checkbox"/> 竹原市 <input type="checkbox"/> 三原市 <input type="checkbox"/> 尾道市 <input type="checkbox"/> 福山市 <input type="checkbox"/> 府中市 <input type="checkbox"/> 三次市 <input type="checkbox"/> 庄原市 <input type="checkbox"/> 大竹市 <input type="checkbox"/> 東広島市 <input type="checkbox"/> 廿日市市 <input type="checkbox"/> 安芸高田市 <input type="checkbox"/> 江田島市 <input type="checkbox"/> 府中町 <input type="checkbox"/> 海田町 <input type="checkbox"/> 熊野町 <input type="checkbox"/> 坂町 <input type="checkbox"/> 安芸太田町 <input type="checkbox"/> 北広島町 <input type="checkbox"/> 大崎上島町 <input type="checkbox"/> 世羅町 <input type="checkbox"/> 神石高原町 <input type="checkbox"/> 県外	選択肢 <input type="checkbox"/> 洪水や災害のリスクが低い場所に住んでいるため <input type="checkbox"/> すでに十分な対策や備えができているため <input type="checkbox"/> 治水や防災は行政が対策してくれると思っているため <input type="checkbox"/> その他()
Q4. 本人や家族が水害を経験していますか？	Q12. 流域治水について知っていただくために、どのようなイベントであれば参加・関心を持ちやすいですか？
選択肢 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	選択肢 <input type="checkbox"/> シンポジウムや講演会の開催 <input type="checkbox"/> パンフレットの配布 <input type="checkbox"/> SNSやウェブサイトを活用した情報発信 <input type="checkbox"/> 地域のイベント等でのブース設置 <input type="checkbox"/> 学校や公民館等への出前講座 <input type="checkbox"/> その他()
Q5. この「流域治水シンポジウムひろしま2025」を知ったきっかけは何ですか？(複数回答可)	Q13. お住まいの地域の災害リスク情報を把握していますか？(浸水想定区域、ハザードマップなど)
選択肢 <input type="checkbox"/> 紙のチラシを見て(市役所) <input type="checkbox"/> 紙のチラシを見て(国の事務所) <input type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> 職場や友人など <input type="checkbox"/> 県民だより <input type="checkbox"/> 広島県ホームページ	選択肢 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 分からない
Q6. この「流域治水シンポジウムひろしま2025」に参加したきっかけは何ですか？(複数回答可)	Q14. 県や市町などが提供している水害リスク情報について、知っているものにチェックをつけてください。(複数選択可)
選択肢 <input type="checkbox"/> 流域治水・防災に関係する職業で、知見を深めたかったから →() <input type="checkbox"/> 流域治水・防災とは関係ない職業だが、興味があったから <input type="checkbox"/> 職場や関係者からの紹介 <input type="checkbox"/> 登壇者・パネリストに興味があったから	選択肢 <input type="checkbox"/> 洪水浸水想定区域 <input type="checkbox"/> ハザードマップ <input type="checkbox"/> 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ <input type="checkbox"/> まるごとまちごとハザードマップ <input type="checkbox"/> ひろしま3Dマップ <input type="checkbox"/> 河川監視カメラ <input type="checkbox"/> 水位観測情報 <input type="checkbox"/> 水害リスクライン <input type="checkbox"/> その他()
Q7. シンポジウム参加前、流域治水についてどの程度知っていましたか？	Q15. 災害時や災害が発生しそうな日に、どのような媒体から情報を取得しますか？(複数回答可)
選択肢 <input type="checkbox"/> よく知っている <input type="checkbox"/> 少し知っている <input type="checkbox"/> あまり知らなかった <input type="checkbox"/> 全く知らなかった	選択肢 <input type="checkbox"/> スマートフォン <input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 地域の方からの連絡 <input type="checkbox"/> その他()
Q8. 今回のシンポジウムに参加して、流域治水についてどの程度理解が深まりましたか？	Q16. 今回のシンポジウムで一番印象に残っている内容はありますか？
選択肢 <input type="checkbox"/> 非常に理解できた <input type="checkbox"/> 概ね理解できた <input type="checkbox"/> 流域治水という言葉があることを知った程度 <input type="checkbox"/> 全く理解できなかった	選択肢 <input type="checkbox"/> 概要説明(広島県の川づくりについて) <input type="checkbox"/> 基調講演(関口氏: 激甚化する気象災害へ正しく備える意識と知識~) <input type="checkbox"/> 基調講演(瀧 教授: できることからはじめよう 小さな流域治水・小さな自然再生) <input type="checkbox"/> パネルディスカッション
(裏面につづく)	Q17. 次の中で詳しく知りたい・聞いてみたい内容はありますか？(複数選択可)
	選択肢 <input type="checkbox"/> 身近な流域治水 <input type="checkbox"/> 異常気象 <input type="checkbox"/> 流域治水オフィシャルサポーター <input type="checkbox"/> 河川改修 <input type="checkbox"/> かわまちづくり <input type="checkbox"/> 防災情報の取得 <input type="checkbox"/> 企業の防災への取組 <input type="checkbox"/> その他()
	Q18. 自由意見 例) パネルディスカッションの時間が短かった など
	自由記載

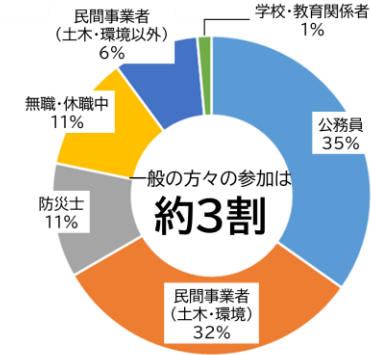
アンケート結果

来場者に対して、アンケート実施
約120名に対し、回答数67名

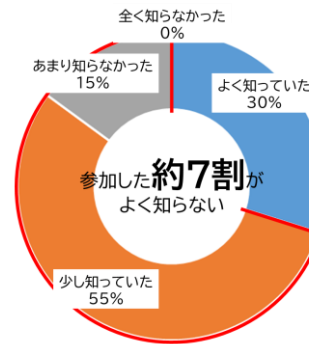
年齢



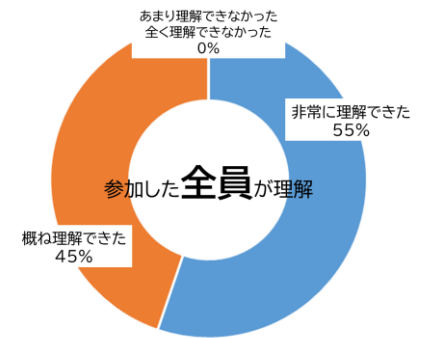
職業



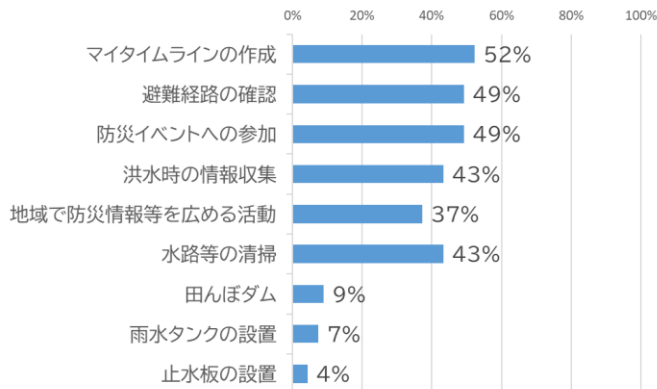
Q.シンポジウム参加前
流域治水の知識は？



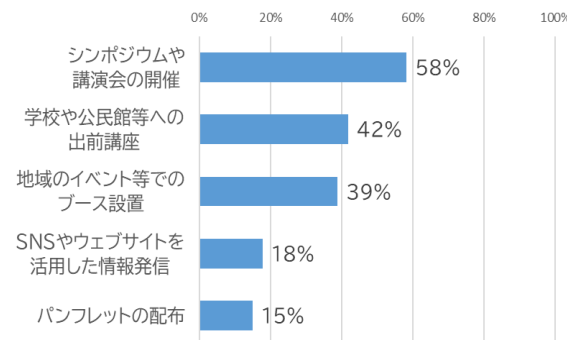
Q.シンポジウムに参加して、
どの程度理解が深まったか



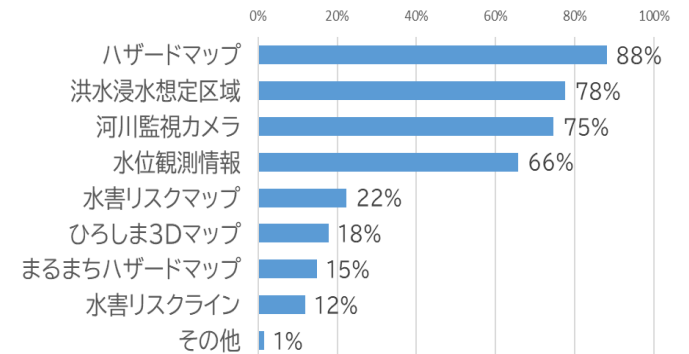
Q.どんな取組ができると感じましたか？



Q.どんなイベントや取組であれば
参加・関心を持ちやすいですか？

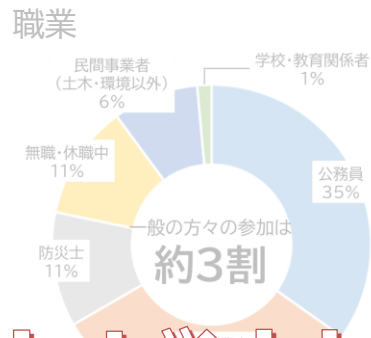
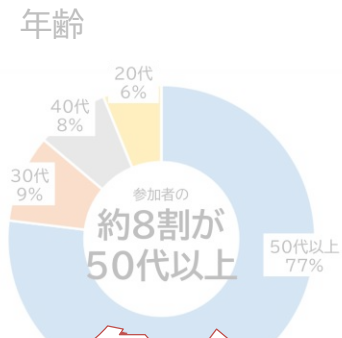


Q.水害リスク情報について、
知っているものはなんですか？

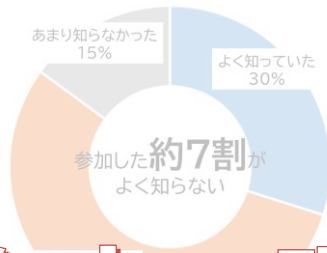


アンケート結果

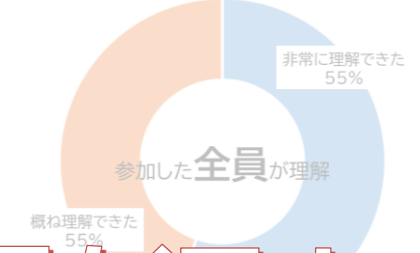
来場者に対して、アンケート実施
約120名に対し、回答数67名



Q.シンポジウム参加前
流域治水の知識は？

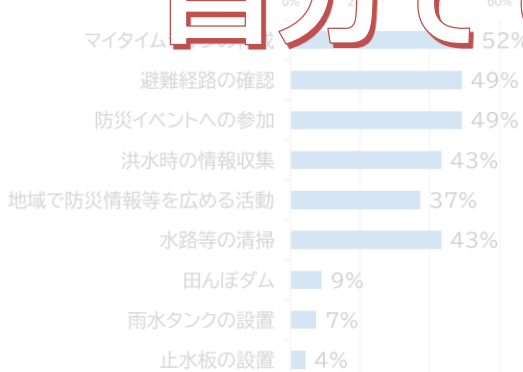


Q.シンポジウムに参加して、
どの程度理解が深まったか

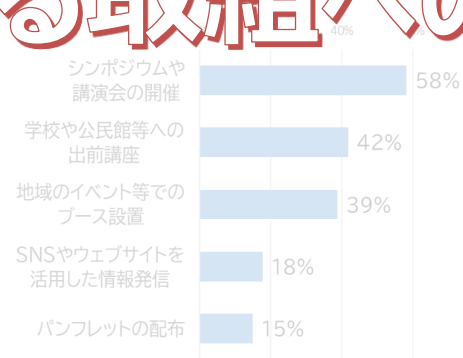


多くの方が流域治水の理解を深め
自分でできる取組への意識が向上

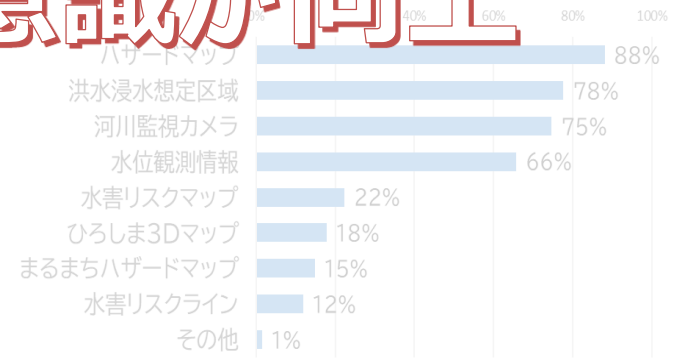
Q.どんな取組がアツいと感じましたか？



Q.どんなイベントや取組であれば
参加したいですか？



Q.水害リスク情報について、
どの程度活用していますか？



ダイジェスト動画・題目毎の動画の公開について



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

本シンポジウムの題目毎の動画(概要説明、基調講演、パネルディスカッション)に加え、今年度は、シンポジウム全体を約5分にまとめた**ダイジェスト動画**を作成し、公表



題目毎の全編動画も配信しておりますので、ぜひご覧ください

ダイジェスト動画 (約5分)

■ 以下の方々に対し、周知を実施

- ・市町の危機管理課を通じて、防災士や防災リーダーへ
- ・県の豊かな心と身体育成課から市町の教育委員会へ
- ・県SNSでの発信
- ・大学での講義等での活用

多くの方に届くよう、流域治水協議会の委員のみなさまにもできる範囲での周知に協力をお願いいたします。



基調講演 (瀧教授) 約30分



パネルディスカッション (約1時間半)